

# 鎌倉ケアマネ連絡会



第 5 号

編集発行：鎌倉ケアマネ連絡会

発行責任者：青地 千晴

発行日：平成 22 年 3 月吉日

鎌倉ケアマネ連絡会 代表 青地 千晴

皆様 こんにちは！

日頃より、鎌倉ケアマネ連絡会にご協力頂きまして、この場をお借りして、感謝申し上げます。さて、早いもので、もう年度末になろうとしています。4月の制度改正や、定額給付金の交付・新型インフルエンザの流行・政権交代・深刻なデフレ等々・・・様々な出来事があり、高齢者の生活を支えるケアマネさん達は、その度に利用者の方々と向き合い、ご尽力されて来られた事と存じます。最近、ケアマネの仕事は、「ケアプランを作成する」と言うよりも「生活を支える・寄り添う」といった表現のほうが、ケアマネの仕事という気がしています。その方が住み慣れた地域で、未永く暮らし、最期を迎える・・・そこに、寄り添わせて頂く幸せと責任・・・やりがいのある仕事と、誇りを持って胸を張っていきたいものです。

ケアマネ連絡会としても今年度は、行政や包括職員と連携をとりながら、インフルエンザ対策のマニュアル作りに協力したり、市内の病院のMSWや相談員の方々と一緒に、「入退院時の情報提供書・鎌倉版」を作成・訪問介護事業者連絡会と合同で研修を行う等・・・様々な取り組みを行って参りました。

そんななかで、「会員の意見が反映しにくい」「世話人会で、何をしているか見えない」等の声も聞かれ、広報紙や瓦版を発行し、今後はアンケートもお願いし、出来るだけ皆様の意見を反映させていき、ホームページも充実させたいと思っています。

ケアマネ連絡会は、昨年12月の時点で、126名の個人登録を頂いております。そのうち22名の世話人が「研修部会」「広報部会」「月例勉強会(サロンみちくさ)」の三部会を構成し、各々が活発に活動しております。

新年度に向けて、名簿の確認作業や会則の見直し・来年度の事業計画の作成・新部会設立の検討・組織図の作成等を、5月の総会に向け、毎月の定例会で検討しているところです。また、3月28日(日)には、神奈川県介護支援専門員協会の第8回研究大会開催地に、初めて横浜以外の開催地として、鎌倉の地が選ばれました。連絡会からも、実行委員として協力しております。このような大きな大会が、鎌倉で行われる機会はありませんので、是非一人でも多くの方が、参加して頂けることを望んでおります。

連絡会は、ケアマネが気軽に相談できるより処になりたいと思っています。ご意見・ご相談等がございましたら、お近くの世話人さんに相談して下さい。一人の意見としては小さくても、連絡会全員の意見として、行政に働きかけます！ともに、頑張りましょう！今後とも、宜しく願い申し上げます。

鎌倉ケアマネ連絡会 代表 青地 千晴

## 研修部会より

今年度は「ケアマネジャーの仕事に希望・感動・協力を！～地域や他職種を知ろう！協力し繋がろう！～」をテーマに1年間研修を行ってきました。今年度は訪問介護事業者との合同研修を3回にわたって行いました。今後も行政や地域包括支援センター、訪問介護事業者をはじめ他職種との連携を大切にしていきたいと思えます。

今年度の研修についてご報告いたします。

- 平成21年4月1日 介護保険制度の報酬改定について  
講師：木村隆次氏（日本介護支援専門員協会会長）
- 5月26日 介護支援専門員と訪問介護事業者との連携  
講師：阿部充宏氏（神奈川県介護支援専門員協会会長）
- 6月22日 介護支援専門員と訪問介護事業者との連携
- 9月29日 ケアマネの視点・ヘルパーの視点  
講師：峯尾武巳先生（神奈川県立保健福祉大学）
- 平成22年2月20日 在宅での緩和ケアについて  
講師：小澤竹俊先生（めぐみ在宅クリニック）

小澤先生の講演では、今まで在宅ターミナルにおいては医療ケアが中心となると考えがちですが、私たちケアマネジャーにもできる関わりを教わりました。苦しみの中でも穏やかに生きられるため、本人・家族のことをもっと理解できるよう、向き合っていきたいと思いました。

来年度も研修部会では、会員の皆様からのご意見をいただきながら、鎌倉市のケアマネジャーが元気で自分たちを高め合えるような研修をしていきたいと考えています。研修についてのご意見・ご要望がありましたら、お近くのケアマネ連絡会世話人メンバーにご連絡ください。宜しく願いいたします。

～平成22年2月20日 『在宅での緩和ケアについて』の研修会より～



めぐみ在宅クリニック  
院長 小澤竹俊 先生



## 月例勉強会より

月例会は、昨年9月よりネーミングを「サロン みちくさ」に改め皆様に、より身近な会として親しまれるよう目指してまいりました。

今後も、ケアマネジャーが日頃抱えている悩みや聞きたいことなど、気軽に集まって話し合え、解決したり、ホッとしたり、スキルアップできる会にして行きたいと思えます。

### サロン みちくさ

【開始日】毎月1日(1月 8月は休み)

【時間】 18:30~

【場所】鎌倉市福祉センター

申し込み不要・お気軽にどうぞ!

詳細は『かまくら介護・なび』

<http://www.kamashien.com/>

ケアマネの部屋をご覧ください

<今後の予定>

3月1日 インシデント方式による事例検討会

平成22年度

- 4月 今さら聞けないこと(原点に帰ってフリートーク)
- 5月 地域力を活用しよう(民生委員との関わり方)
- 6月 訪問介護連絡会との連携(お互いに望むこと)
- 7月 対人援助技術(臨床心理士 山口さんをお迎えして)



8月以降みなさんのご要望を元に開催予定(ご要望随時受け付けています)

鎌倉市内だけでなく近隣のケアマネジャーも大歓迎です。

毎月の空き情報アンケート郵送時にもご案内しています。

「サロン みちくさ」お待ちしております。

## 鎌倉市役所より

平成21年度は、ケアマネ連絡会のご協力をいただきながら、様々な研修会やアンケート調査などを行ってきました。

平成22年度もケアマネの方々のご意見、ご要望をお聞きしながら、ケアマネ連絡会と力を合わせ、皆様のニーズにお応えできるような研修会などを企画していきたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

今後の研修予定について

3月11日(木) 鎌倉市福祉センター 15:30~「介護ヘルパー研修会」ヘルプ

3月17日(水) 鎌倉市福祉センター 18:30~「高齢者虐待対応研修」居宅

3月26日(金) 鎌倉市福祉センター 18:30~「介護事業者研修会」全事業者

その他情報

4月1日(木) ミモザ白寿庵鎌倉 開所予定

小規模多機能型居宅介護・通所介護(5月1日)・高齢者専用賃貸住宅を併設

## お知らせ

**在宅介護事業者連絡会議について（居宅・ヘルプ・包括、在支・ショート・訪問・通所）**  
**（事務局：鎌倉市高齢者いきいき課 オブザーバー：神奈川県鎌倉保健福祉事務所）**

鎌倉市内在宅介護事業者間の情報交換、連携強化を目的にケアマネ連絡会として会議に出席しました。インフルエンザ流行に伴う対応マニュアル作成が主に検討されました。今後も会議に出席し他事業者との情報交換を行い、皆様へ情報提供が出来るようにしていきたいと思っております。

### 医療・福祉連携会議について

鎌倉市ホームページにも掲載されております、**退院時の情報提供書**について、行政・包括・医療機関（市内12病院MSW等）・ケアマネ連絡会（代表5名）の4者間で構成する「医療・福祉連携会議」において検討され情報提供書を作成しました、多いに活用し医療機関との連携を図っていきましょう。

### 地域連携会議について

神奈川県介護支援専門員協会主催の研修会で年に3回ほど開催されます。県内各地域の地域包括・ケアマネが集まり、グループワークや情報交換を行います。市外のケアマネと情報交換をする良い機会となっています。個人会員であれば参加できます。希望者は支援機構にお問い合わせください。

### ショートステイ部会との連携

行政と鎌倉市内の介護老人施設（特養・老健）担当者とショートステイ申込みについて検討し鎌倉市共通の申込書作成等について協議しております。

### 訪問介護事業者連絡会との連携

訪問介護事業者連絡会と協働で研修を行いました、（6/22・9/26）今後も協働で事業が行えるよう連携を強化していきたいと思っております。

## 第8回 神奈川県介護支援専門員研究大会のお知らせ

基調講演、シンポジウムでは講師に「高室成幸」氏をお招きして、地域だからできる活動、地域から発信したい情報、地域力を活かすための方法等会場内の皆様と一緒に考えていく内容となっています。詳細は以下の通りです。

【日 時】：平成22年3月28日（日） 10：00～16：00

【場 所】：レイ・ウェル鎌倉 ホール 【定 員】：300名

【参加費】：（会員；2,000円）（非会員；4,000円）（学生；1,000円）

お問合せ先・申込みは県協会まで <http://www.care-manager.or.jp> 《主催イベント》をご参照ください。当日受付・支払い可能です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 編集後記

大船生まれの、早咲き玉縄桜が咲いています。ご覧になりましたか？ お花見が楽しみです。

昨年は政権交代があり、民主党による事業仕分けがありました。介護支援専門員の資質向上事業費が削減されるようです…ケアマネの専門性・資質向上が叫ばれる中今後どうなっていくのか心配です。

環境問題を意識したバンクーバーオリンピック盛り上がりました。日本選手活躍・感動を与えてくれました

鎌倉ケアマネ連絡会 広報部会（小沢・三樹・山口・青木・宮谷・佐藤）